

状況：相手に行動を促す

You'd better.

そうした方がいいよ。

You'd better. は「そうした方がいいよ」「そうしなきゃだめだよ」といった感じの表現です。

例えば、Maybe I'll clean my bedroom today. 「今日は寝室の掃除でもしようかな」

You'd better. 「した方がいいよ」といった具合に使います。

You'd better not. とすれば「そうしない方がいいよ」という意味にも、「そんなことしたら承知しないぞ」と相手を脅すひとことにもなります。

もうすぐ電車が来るのに、たばこを吸い終わらない友人。
早くしないと乗り遅れちゃう！

You'd better/hurry.
急いだ方がいいよ。

留学で外国へ行く友人を見送りに空港へ。
別れが惜しいけど、もうそろそろ行った方がいいよ。
飛行機に乗り遅れちゃうよ。

You'd better/be going now.
もう行った方がいいよ。

やっと出来上がったパズル。そこに甥っ子が・・・。
触ったらだめだからね・・・と念を押して。

You'd better/not touch that.
触らない方がいいよ

状況：感想を求める

What do you think?

どう思う？

What do you think? は「あなたはどう思う？」「感想は？」

といった意味の使い方、相手に簡単な意見や感想を求める時のひとことです。

例えば、I just bought this jacket.

What do you think? 「このジャケット買ったばかりなんだ。どう思う？」

といった具合に使います。いくつか使われ方を見てみましょう。

赤い靴と青い靴。

どちらも欲しいけど、お金が足りません。

一人では決められず、友人に相談してみます。

What do you think about it?

あなたはどう思う？

大好きな彼からプロポーズ。

うれしくて友人に電話します。、そして思わせぶりにひとこと。

What do you think happened?

何が起こったと思う？

メル友の友達で大きな地震が。

友達のために何をしたらいいの？

What do you think I should do?

私は何をすべきだと思う？

状況：自分の義務を語る

I have to.

やらなきゃならない。

I have to. は「やらなきゃならないんです」「するしかないんです」といった意味のひとつです。

例えば、Can you repair this computer by tomorrow?
「このコンピューター明日までに直せるの？」

I have to. 「やるしかないのよ」といった風に使います。

I have to... とすれば「私は...しなければならない」
...する必要がある」といった意味の文章になります。

大学入試の日が近づいています。
失敗すれば浪人することに。
自分を奮い立たせてひとこと。
I have to do it.
やらなきゃならないんだ

友人から迎えにきてと連絡。
時計をみると終電も終わってます。
あまりタクシーの無い場所だから行ってあげなきゃ。
I have to go.
行かなきゃ。

オフィスの鍵が見つからない。
「家に忘れてきたの？」と迷惑そうな同僚。
忘れたと潔く認めてひとこと。
I have to say so.
そう言わざるを得ません。

状況：どうして知ってるのと尋ねることば

How do you know?

どうして知ってるの？

How do you know? は「どうして知っているの？」

「どうしてわかるの？」といった意味です。

相手の発言を耳にして「どうしてそんなことがわかるのだろう？」と疑問に思っ説明を求めるときなどに使います。

例えば、There is going to be sunny soon.
「もうすぐ晴れるよ」

How do you know? 「どうしてわかるの？」といった風になります。

社員名簿を見て同僚と同じ地域に住んでいることが分かりました。
その同僚にその事を伝えと
How do you know that?
どうしてそれを知ってるの？

お得意先の部長が父の学生時代の友人でした。
それを知らなかった僕は部長に父のことを聞かれて・・・。
How do you know my father?
どうして父を知っているのですか？

自分は誰よりも賢いと思いがっている友人。
今日こそはひとこと言ってやることに...。
How do you know you're smarter than anybody?
どうして自分が誰よりも賢いってわかるの？

状況：努力が報われなかったとき

I tried

やってみました。

I tried. は「やってみました」「努力はしました」という意味のひとつです。

例えば、I told you to fix the TV. Don't you remember?
「テレビを直しておいてって言ったでしょ。忘れたの？」
I tried. 「やってみたよ」といった具合に使います。

この例文のように、「やってみたけど、だめだった」
「努力はしたけど、できなかった」と言った感じでよく使われます。

I'm trying, とすると「努力はしてるよ」「言われなくても、わかってるよ」
といった感じの、イライラして放つひとつことになります。

忙しそうな妻を助けてあげようと声を掛けると、
「邪魔」と冷たいひとつこと。
ムッとしてぼそっとひとつこと。
I tried / to help you
助けてあげようとしたのに。

大学内で問題が発生！いろいろ手を尽くしましたが効果がありません。
「他に打つてはないのか？」と聞かれて一言...。
I tried / everything
すべてやってみたよ。

明日は自分の成績が発表される日です。
先生に自信を尋ねられてひとつこと。
I tried / my best
精一杯やりました。

状況: 希望する気持ちを伝える

I hope.

そうだといいね。

I hope. は日本語の「そうだといいね」「そう願いたいね」といった感じで、
そう希望する気持ちを伝えるひとことです。
この表現はどちらかというと「どうせだめだろうけど」
という諦めの言い方を含んで使われることが多くなります。
似た表現に I wish... がありますがこちらは願いごとをしたり、
現実離れた希望を述べるときに使われる言い方。

I wish I were a bird. 「私が鳥ならよかったのに」がよい例でしょう。
一方、I hope... はより現実味のある希望を述べるときに使われます。

家のカギを落としてしまいました。
「すぐに見つかるよ」と励ましてくれた友達にひとこと。
I hope so.
そうだといいんだけど

友達に来週旅行に行くんだけどと言ったら「台風が来るみたい」
と友達に脅かされてひとこと。
I hope not.
そうならなければいいけど。

彼女の田舎で地震があったみたいだけど！
一度彼女の友達に連絡して大丈夫か確認します。
I hope she's okay.
彼女が大丈夫だといいいのですが。

今日は友達の結婚式。この結婚祝い気にいってもらえるかな？
I hope you like it.
気に入ってもらえるといいのですが。

同僚が急に退職願を提出。冗談であってほしいと願いながら一言。
I hope you're not serious
マジで言ってるわけじゃないよね。

田舎から遊びに来ている友達が帰ります。駅まで見送りに行ってひとこと！
I hope to see you soon.
またすぐに会いたいです。

状況：相手に何か頼むとき

I'd like you to.

あなたにそうしてもらいたい。

I'd like you to.は「あなたにそうしてもらいたいんです」「そうしてほしいのです」といった感じで、相手に何かを頼むときの言い方です。

例えば、Why don't you ask somebody else to go with you?

「だれか他の人に行ってもらえば？」

I'd like you to.「君に来てほしいんだよ」といった具合に使います。

I'd like you to.... とすれば「あなたに...してほしい」

「...するのは是非あなたにお願いしたい」といった意味合いになります。

映画館で隣の席に座っている女の子達がうるさくしゃべってます。

I'd like to be / quite.

静かにしてほしいんですけど。

新しいプロジェクトの責任者に同僚を推薦しようと考えています。

ぜひあなたに考えておいてほしいんだ。

I'd like to/ think about it

～に考えておいてほしいんだ

転勤命令があります。妻も一緒に来てほしいんだけど・・・。

I'd like you to/come along

一緒に来てほしいんだ。